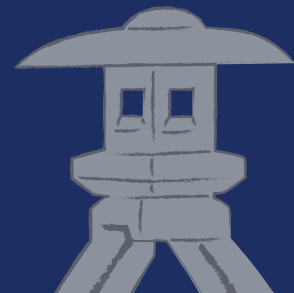


KANAZAWA KOHRINBO ROTARY CLUB

<https://www.kohrinbo-rc.jp>

2023~2024
No.680

2023年10月16日発行



R.I 会長テーマ

「世界に希望を生み出そう」
「CREATE HOPE in the WORLD」

クラブスローガン

「もっともっと良いクラブにしましょう！
メンバーにとって、地域にとって、
他のクラブにとって」

クラブビジョン2022

「わたしたちは思いっきり変化を楽しみながら
チャレンジ精神にあふれた活気のあるクラブを目指し
地域と共に笑顔あふれる社会を創り出していきます」



ビジョン動画

例会日 毎月曜日 18:30~19:30 例会場 金沢東急ホテル TEL:231-2411

事務所 〒920-0869 金沢市上堤町 1-15 金沢上堤町ビル 3F TEL:222-2525

◆ 卓話ダイジェスト ◆

— 9月25日 —

「会員3分間スピーチ」

成瀬 亮太郎 君



金沢香林坊RCに入って19年くらい経ちました。19年前は70~80人位のメンバーで、当時は30代でしたのでほとんど大先輩ばかり。早く覚えてもらおうと思い名刺を多く配っていた際に、某ラーメンチェーン店の先輩から『お前あほか、そんなんでも名刺配って誰がお前の事覚えてくれるか分からんし、名刺渡したお前自身も誰に渡したか分からんくなるやろ、会社じゃあるまいし』と注意を受けました。その時は少しイラッとしたのですが、今になって思えばもっともな話で、RCはロータリアン一人一人が人として色んな話をしながら末永くお付き合いさせてもらう場なのにも関わらず、会社同然に名刺を配った行為が少し恥ずかしく思っています。

西川 雄蔵 君



今年の8月で60歳になりました。還暦です。今から健康で長生きし、病気もせずに生きたいと思っていますが、昨年秋にコロナに罹ってから咳が止まらなくなり、1月に大学病院で肺炎の診断を受けてしばらく通院していました。また、痩せるためには、食事制限と少しの運動を継続することです。

昨年父と母を連れて、長野の善光寺にお参りに行き、食事やお土産を買って親孝行もできました。先輩方もどこか連れて行って欲しい場所があれば言ってください。色々な企画をさせていただきます。

西田 泰明 君



2011年3月11日金曜日、午後2時46分。ご存じの通り東日本大震災が発生しました。12年が経ち、未だ行方不明者がいる未曾有の被害を生み出したわけですが、その時の会長が私でした。

東日本大震災は多くの学びを与えてくれました。特に災害対策についてはたくさん活かされていますが、子供の育ち・教育についてはあまり活かされていないような気がします。「一人一人の思い」「協力をする」そういった視点の教育が必要ではないかと、最近職業柄つくづく思います。

野田正仁君



大変久しぶりにやってきました。もう忘れられている存在じゃないかと思っていました。このコロナ禍になってから私もコロナで入院し、その経験があった中々外へ出られない状況です。

私は平成12年から10年間石川県の選挙管理委員会の仕事をしていました。一番目指すところとして当選証書を渡すという仕事があり、平成13年7月だったと思いますが、参議院議員選挙で沓掛さんが当選された際に当選証書を渡したのが私のデビューでした。

その時の話ですが、当選証書を渡す際には当選したことを証明する文章を読み上げ、目の前にいる沓掛さんに当選証書を渡す時に当選証書をお互いに掴んだ形になるわけですが、私は当然挨拶をするものだと思ってしまっており、挨拶をして頭を下げました。その時、記者のフラッシュがたかかれて写真が撮られました。翌朝に友人・知人から電話がかかってきて「野田さん、あんたいつ参議院議員に当選したんや」と言われました。新聞を見たら、まさにそう見える格好でした。次からはこういった失敗をするわけにはいきませんので、自分なりに考えました。

皆さんも社長さんあるいは地域との関係で表彰状を渡す機会があるかと思いますので、少しでも参考になればとお話しました。

稲置慎也君



稲置学園は「社会を目指す人間の教育」を建学の精神とし、大学・女子短期大学部・高校・中学校・幼稚園があります。地域の皆様のご支援・ご協力により、現在、学生・生徒・園児数5000名を超える総合学園へと成長し、昨年度は学園創立90周年を迎えました。

また、星稜高校と聞くと野球やサッカーを想起される方も多いですが、公立大学や私立大学医学部等への進学実績を着実に伸ばしています。2017年には名門校で主流となっている中高一貫教育をスタートさせました。金沢星稜大学においては、採用する企業の皆様からも「就職といえば星稜」と高い評価をいただいております。皆様のもとでも本学出身者がお世話になっているかと思います。また、独自の教育プログラムも設けており、税理士や公務員等の難関受験の現役合格を実現しています。

理事長に就任して今年で8年目ですが、新型コロナウイルスや少子化などの不透明な時代だからこそ、RCのような人と人との繋がりやご縁が非常に重要となるのではないのでしょうか。長くお付き合いいただいている皆様、そして本日新たなご縁をいただきました皆様と共に、これからも星稜の人間教育に邁進していきたいと思っております。

観月会

令和5年10月2日（月）に金城楼（橋場町）にて例会・観月会を開催いたしました。

まずは通常例会が北川会長の挨拶で始まりました。

お客様には交換留学生のパクさん、エミリーさんをお迎えしたあとお二人の紹介があり、着物姿で出席されていました。また月初めという事でお誕生日・結婚記念日の紹介がありました。

例会が終わり会場を変えて観月会が始まりました。まずひがし茶屋街の芸妓さんのお囃子から始まり、バックスクリーンには満月の映像が流れ、秋の風情を感じることができました。親睦活動委員会の皆さんの演出の素晴らしさに驚かされ、趣のある時を過ごすことができました。



ショーの後に食事が始まり、金城樓さんのおいしい懐石料理にお酒も入り、宴席も楽しいものとなりました。会員の皆さんたちとお酌をしあい、日頃できない話などをして盛り上がることができました。最後に恒例の「手に手つないで」で締めくり観月会が終わりました。

コロナ禍の中、なかなかできなかったイベントもようやく開催されるようになり、今後も当クラブの仲間たちと心が繋がる交流ができるよう期待したいです。(東 正彦)



「親子で学び楽しむ！かなざわ防災フェスタ」

9月23日(土・祝)金沢市消防局(泉本町)にて開催し、親子30組60名の方たちと当クラブメンバー18名が参加しました。「はしご車搭乗体験」では18mの高さへ上がり、「地震体験」では震度7を体験し、「消防車両、指令センター見学」では実際の消防士さんのお仕事を学びました。

災害の少ない金沢において、親子で学べたことで防災意識が高まったのではないかと思います。子供たちが消防士さんのお話を真剣に聞き、質問する光景がとても印象的でした。

災害において被害を最小限に抑えるためには「自助・共助・公助」の3つの連携が必要であり、共に助け支え合う気持ちを持つことが大事だと強く感じました。(藤田)



クラブ支援米山奨学生合格通知授与

北川会長よりパクさんへ米山奨学生合格通知書が授与されました。

パクさんからは、香林坊R C及び地区からの奨学金継続に対して感謝の意と、その支援に対して自分なりに頑張っていくことの決意表明をいただきました。

また、9月には木村さん・古田さん・伊藤さんのそれぞれの同行の下で三つの他クラブで卓話をされ、無事に終了したことの報告もいただきました。

